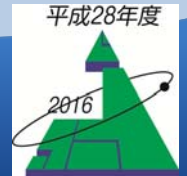




電波有効利用促進セミナー

— 自動運転・ロボット技術の進歩と電波政策 —



平成28年6月7日(火)

13時30分～16時10分

金沢東急ホテル 5F ボールルーム

石川県金沢市香林坊2-1-1

少子高齢化による地域交通の問題や建設現場等の人手不足解消に向けた産学官の取組の中で、近年、自動運転・ロボット技術の進歩が注目されるとともに自動運転やロボットの電波利用の高度化の検討が進められています。

本セミナーでは、これらの最新事例、今後の電波政策の動向等についてご紹介します。

講演1 「電波政策の動向について(仮題)」

(13:40～14:25)



総務省総合通信基盤局
電波部長 渡辺 克也

「第5世代移動通信システム(5G)」や自動走行等の「次世代ITS」の早期実現に向けた国内外の取組、ロボット(ドローン等)の電波利用の高度化に向けた取組など、電波政策の動向について紹介する。

講演2 「珠洲市における自動運転自動車の実証実験の概要とその成果」

(14:25～15:10)



金沢大学 理工研究域 機械工学系
准教授 菅沼 直樹 氏

金沢大学では、2015年2月から国内の大学としては初となる自動運転自動車の市街地での公道走行実験を開始した。また、2015年10月には、実験コースを従来の6kmから10倍近い延べ約60kmへ拡張し実験を行っている。本講演では、金沢大学が行っている実証実験の概要とその成果について紹介する。



講演3 「コマツが描く顧客と共に創る建設現場の未来」

(15:25～16:10)



株式会社小松製作所 執行役員
スマートコンストラクション推進本部
本部長 四家 千佳史 氏

建設産業において、少子高齢化は深刻な問題となっている。建設現場における人手不足解消、生産性向上に向けて建設機械メーカーの立場で、顧客の現場をサポートする取り組みを紹介する。



申し込み先

北陸情報通信協議会のホームページ(<http://www.hokurikutelecom.jp/>)よりお申し込み下さい。

問合わせ先

北陸総合通信局 無線通信部 企画調整課
TEL (076)233-4470 FAX(076)233-4489
freq-hokuriku@soumu.go.jp 定員100名 参加費無料。締め切り 6月3日(金)

主 催
協 賛

総務省北陸総合通信局 北陸情報通信協議会
情報通信月間推進協議会